

経営比較分析表（令和元年度決算）

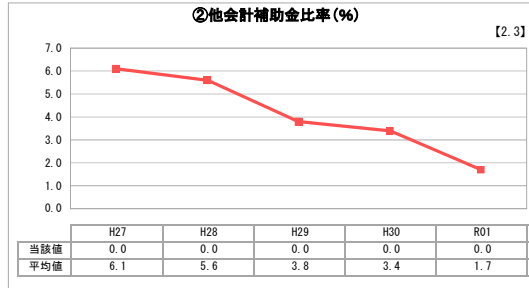
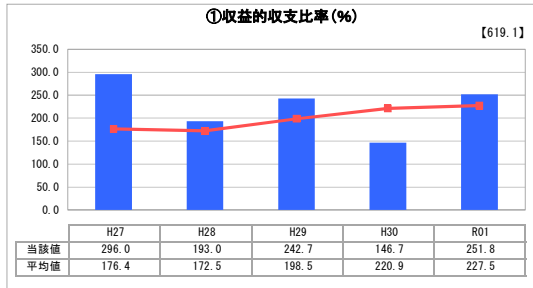
香川県丸亀市 大手町第一駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	36	

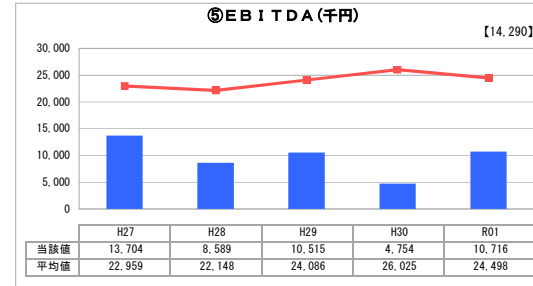
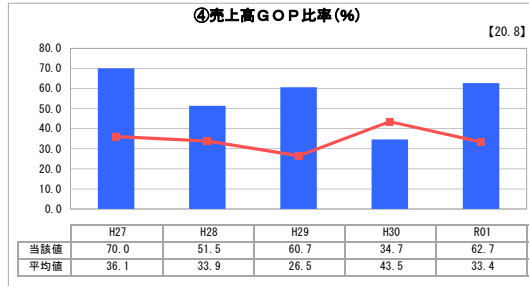
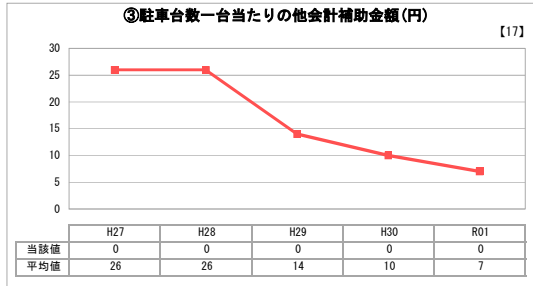
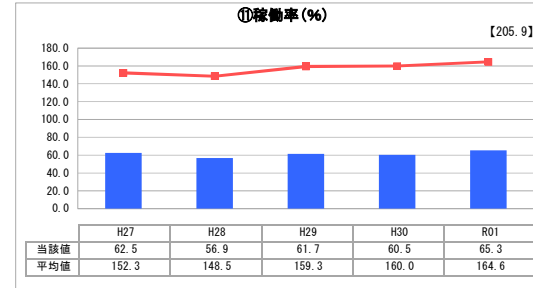
立地	周辺駐車場の帯給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	5,729
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
248	200	代行制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率については、100%以上で収支は黒字である。一時的に周辺の公共施設の建設工事関係者の利用により、前年度に比べ数値が増加している。
 繰入金等はなく、②他会計補助金比率と③駐車台数一台当たりの他会計補助金額は0であるが、④売上高GOP比率は、収益の増により増加している。
 ⑤EBITDAについても、前年度に比べ増加している。一時的な要因であるおそれもあるので、収益の状況を注視していく。

2. 資産等の状況について
 老朽化が進んでいることから、今後、大規模改修工事が必要であるとともに、庁舎の建替等への公共施設の再編整備への対応も必要であることから、令和2年度策定予定の経営戦略の中で、今後の設備投資の見込みを示すこととしている。このため、現時点での⑧設備投資見込額は高くなっている。今後も計画的かつ適正な設備投資に努めたい。
 ⑩企業債残高対料金収入比率については、企業債残高はないため、0となっている。

3. 利用の状況について
 ③稼働率については、類似施設平均値を大きく下回り、ほぼ横ばいで推移している。一時的に周辺の公共施設の建設工事や営業時間の24時間化により、稼働率が高くなっていると考えられる。

2. 資産等の状況

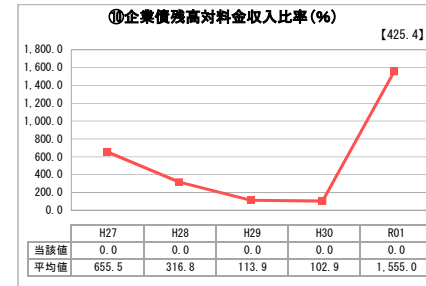
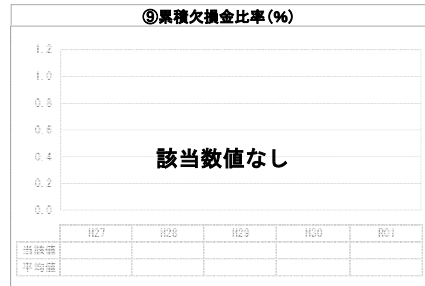


⑧敷地の地価(千円)

110,850

⑨設備投資見込額(千円)

14,000



全体総括
 現在、収支は黒字で経営自体に問題はない。しかしながら、施設の老朽化に伴ってさらなる設備投資が見込まれることから、今後黒字幅の減少が予想される。
 また、当該駐車場周辺の公共施設再編により利用形態が変わる可能性もあり、先行きが不透明である。この再編整備にあわせて、令和2年度に策定を予定している経営戦略の中で、施設のあり方（大規模改修時期）や長期的な需要の見通しについて議論していく。